

〔改定〕

「点字を読んでみよう！」

国語 総合（福祉）

- (1) ねらい ① 視覚障害者の立場を理解し、共に暮らす社会を考える。
② 人間愛の精神を深め、思いやりをもち行動することの大切さを学習する。

- (2) 対象 ・小学1年生～中学3年生
・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師 「点訳きつつき」の方
(東京都点訳奉仕員指導者)
(日本盲人社会福祉施設協議会認定点字指導員)
協力：すみだボランティアセンター



- (4) 形式 ・所要時間 1 単位時間～
(コロナが収まるまでは土曜日は休止しています)
・原則としてクラス単位で行います。
50 名以内の場合は、同時間帯で行えますが、
それを超える場合は時間をずらすなど工夫
が必要ですのでご相談ください。



- (5) 内容 ① 点字の仕組みや規則を習い、実際に点字を読んだり、書いたりする。
・視覚障害者の日常について画像などをみて理解を深める。
★以下の内容はご相談に応じて対応しています。
・小学生は、点字器を使用して自分の名前や学校名などを実際に点字で書いてみる。
・中学生は簡単な文章を点訳し、点字の規則（文節分かち書きなど）を学ぶ。
(パソコン点訳の体験も可能です。)
② DVDを鑑賞し、暮らしの中で見かけた点字についての発表を行い、私たちの暮らす社会のどこに点字があればよいのかなどを考える。…「ユニバーサルデザイン」についての理解。視覚障害者の日常（IT利用についての理解）を動画などを見て理解する。

- (6) 費用 「交通費程度」
「点訳きつつき」の方による社会貢献活動のため、講師の交通費（1000 円程度）をご用意ください。
事後に児童・生徒から「感想文」と「お礼状」を送っていただきますようお願いします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日1ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当で打ち合わせしてください。
「点訳きつつき」ホームページ www.tenyaku-kitsutsuki.jp